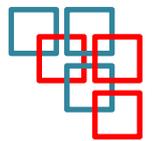


尾道郷心会だより No.47



発行 平成30年 6月 尾道郷心会事務局
〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル内

尾道郷心会も4月より新しい年度に入りました。昨年の総会では、会長も杉原新会長となり、今期からは心機一転し、事務局も新しい体制に変わり、より会員の皆様への貢献度を上げていきたいと考えております。

さて、今期の尾道郷心会 総会は7月3日(火)、尾道国際ホテルで予定しております。今回の講演は自動車ジャーナリストの岡崎 五郎氏をお招きし、「自動車業界の今後の展望とマツダの強みと課題」についてお話を頂きます。多くの会員の皆様にご参加頂けますよう、宜しく願い申し上げます(参加費は、1会員1名まで無料です)。



マツダ開発者が語るクルマづくり秘話

3月14日(水)、モノづくり啓発セミナーの第一弾として、マツダ(株)ロードスターアンバサダーの山本修弘氏を講師に迎え、『守るために変えていく(モノづくりの志とロードスターの開発秘話)』と題した講演会を開催いたしました。山本氏はロータリーエンジンにあこがれてマツダ(株)に入社。ロータリーエンジンの開発から、世界的なカーレースル・マン24時間耐久レースでの日本唯一の総合優勝の裏話、軽量スポーツカーとしては世界で最も販売台数の大きいロードスターの新型車開発四方山話(よもやまばなし)等、ご紹介いただきました。講演の後は、ロードスターを囲んだ開発における説明等もあり、ご参加いただいた皆様には大変喜んでいただけた講演会となりました。

尾道郷心会では、会員企業の研鑽活動として、健康セミナーに加え、技術・開発セミナーも、今後行っていきたいと考えておりますので、積極的なご参加をよろしく願いいたします。



郷心会連合会講演会・交流会 講師:長谷川 幸洋氏

2月7日(水)、福山ニューキャッスルホテルにて、200名を超える皆様にご参加いただき、郷心会連合会講演会・交流会を開催いたしました。今回は、東京新聞・中日新聞論説委員で、ジャーナリストとしてテレビでもご活躍の長谷川 幸洋氏をお迎えし、「激動する世界～日本の針路を考える」と題し、ご講演をいただきました。普段は聞くことのない政界の裏話も含め、興味深い内容のお話をご披露いただき、熱心にまた楽しく聴講することができました。

講演の後は、交流会が催されました。福山郷心会 藤井会長のご挨拶で始まり、各テーブルごとに話に花が咲き、非常に有意義な時間となりました。





大西 新事務局長のあいさつ

4月1日付けで、安田前事務局長に代わり、尾道郷心会 事務局長に就任いたしました大西です。これまでは、東京に本社がある(株)関東マツダという販売会社に出向し、法人営業の担当として活動しておりました。尾道という海や山に囲まれた風光明媚な街で仕事をすることができ、大変嬉しく思っています。地元県産品の愛用運動の推進、会員の皆様の満足度の向上を通して、一人でも多くマツダファンを増やすよう、尽力していきたいと思っています。

是非、会員の皆さまのご支援、ご鞭撻を頂きながら頑張っていく所存でございますので、宜しく願い申し上げます。



大西 均 事務局長



上杉 新事務局員のあいさつ

4月1日付けで、尾道郷心会事務局員となりました上杉です。これまでは、マツダ本社(安芸郡府中町)にて、エンジンやトランスミッションの将来技術の研究員として活動しておりました。約30年になりますが、研究開発活動の中で力を結集して得られる多くの事を経験することができました。

また、ここ尾道とは縁もあって20年ほど前から住まいを尾道にして生活をしてきましたが、この度の異動で公私ともに尾道の人となりました。お世話になっている尾道の人たちへの感謝の気持ちを忘れずに職責を果たしていく所存です。



上杉 達也 課長



広島空港および八天堂 見学会

4月26日(水)、三原市の(株)八天堂 広島みはら臨空工場 および広島空港の見学会を開催しました。今回のイベントは14会員24名の方々に参加いただき、早朝、尾道を貸し切りバスにて出発し、広島空港エリアへ到着した後、午前中は(株)八天堂 広島みはら臨空工場を見学しました。八天堂ではパンづくり体験を行ない、オリジナルの形のパンづくりをして、談笑と品評をしながらよい会員交流の場となりました。次に工場見学を行い、手づくりへのこだわりをモットーにした八天堂ならではの製造工程を見学することができました。その後、フォレストヒルズで昼食をし、午後からは空港見学を行ないました。空港見学では、通常では立ち入りのできない滑走路エリアをバスで周回しながら見学でき、さらに防災センターにて防災活動の紹介と防災ヘリコプターの見学など、貴重な見学会となりました。



広島カーブ観戦会

5月20日(日)、広島市のマツダスタジアムにて、恒例のカーブ観戦会を開催しました。イベントには募集数を遥かに上回る119会員237名の応募がありました。今回は抽選にて当選した44会員88名の方々に参加いただきました。貸し切りバス2台にて尾道を出発し、試合開始1時間前に会場入りし、マツダスタジアムでのグッズ購入や試合観戦など楽しみました。試合の方ですが、ヤクルトスワローズを相手に田中選手のタイムリーヒットで先制点を挙げ、九里投手と中崎投手のリレーでしっかりと抑えて1対0で勝利しました。勝利の瞬間はもちろん、参加会員も歓喜に包まれました。

